

平成30年度の取り組みについて

1. こども発達センターの整備

- ・保健センター2階部分の改修
- ・3つの教室を確保。児童の状況に合わせた療育へ取り組み
- ・各部屋にマジックミラーを設置し、日中の活動の見学が可能
- ・相談室を設置
- ・大型遊具を配置し、感覚統合療法を取り入れた療育を実施
- ・センター専用の園庭の整備
- ・幼稚園や保育所に通所しながら利用できる放課後クラスの実施

2. 地域での生活を考える検討会議の開催

(1) 委員構成メンバー

社会福祉法人葎の里

NPO法人あおいはる

しらこぼと会

民生委員・児童委員協議会

県立越谷特別支援学校

障害者手帳を有する者

社会福祉法人彩凜会

手をつなぐ育成会

聴覚障害者協会

県立三郷特別支援学校

障がい者計画策定委員

(2) 開催日時及び会議内容

	開催日	会議内容
第1回	2月15日	障がい者就労の現状、グループホームの現状について
第2回	5月22日	多様な就労による生きがいづくりについて
第3回	7月19日	障がい者就労の促進に向けた普及啓発について
視察	9月6日	吉川フレンドパーク・パン製造視察
第4回	10月4日	障がい者の就労のあり方と今後の方向性について
第5回	11月20日	障がい者の就労のあり方と今後の方向性について
視察	1月18日	アルファイノベーション株式会社（農福連携）
第6回	1月18日	障がい者の就労のあり方と今後の方向性について

3. 障がいの有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合う

共生社会を目指して（周知・啓発）

(1) ヘルプマーク（県作成）

内部障害や難病の方など援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方々が、援助を得やすくするため、「ヘルプマーク」を平成30年7月23日より市で希望者に配付。



(2) 障害者差別解消法講演会開催

- ・事業者向け講演会（県主催、吉川市・三郷市・松伏町・春日部市との共催。）

平成30年10月31日、市民交流センターおあしすにおいて開催。

「障害を理由とする差別の解消の推進」について

日本社会事業大学 専門職大学院 曾根直樹准教授

- ・市民向け講演会

平成31年2月15日、市民交流センターおあしすにおいて開催。

「障害者差別解消法」について

埼玉県立大学 保健医療福祉学部 朝日雅也教授

(3) 交通事業者向け出前講座（障がいについて知ろう）

平成31年2月22日、東武バスセントラル（株）にて実施予定。

4. 手話言語条例検討委員会発足

手話を言語と位置づけ、手話に関する基本理念を定める手話言語条例の制定に向けた検討を進める。

	開催日	会議内容
第1回	2月21日	委員紹介、正副委員長の決定、今後の予定等について
第2回	3月下旬	条例素案の検討